GCP in マレーシア

チーム TAP 活動報告

期間	チーム名
9 月 1 日（火）～ 9 月 9 日（水）	TAP

活動の概要

私たちのチームは一貫して**ボタンひとつで手続きを代行(proxy)する**というテーマで活動を行ってきました。現地では APU の学生との「ものづくり」を通じた交流や意見交換を行いました。

現地は日本の真夏よりか過ごしやすい気候で、至るところで冷房が強めに効いているので適宜、涼みながら活動を行い、最終日までメンバー全員大きな体調不良はありませんでした。



APU のキャンパスにて。チーム TAP のメンバー



現地でのオフショット

マレーシアでの活動・取り組み

現地では APU の学生との連携やコミュニケーションを通して私たちのプロダクトである”Proxy Bottom”についての議論や認識のすり合わせを行い、それを再確認するため、マレーシアでの仮説検証のため、インタビューと結果の分析を行いました。

APU は情報やデザイン、国際教育など様々な学部があり、研究に必要な設備も充実しています。そこで、現地の学生とも協力し、ボタンの具体的なデザインや仕様の決定、Web アプリの開発、MOC 作成を現地の学生とも連携しチームで進めることができました。

英語力だけでなく、意見交換やデザイン、技術的なことまで、様々な成長があり、GCP が単なる語学研修でない理由がそこにありました。

発表を迎える頃にはチームメンバー・APU の学生ともプロダクトについての認識が合致していました。全員が自分の言葉で発表・質疑応答を乗り越え、最終日のプレゼンも無事終えることができした。

私たちのチームはこれからさらにプロダクトに改善を加え続け、DCON2027 へ挑戦しようと考えています。さらなる F チームの活動を今後とも応援よろしくお願いいたします。
また、高専祭にて行われる最終報告会もぜひご参加ください。